

先生たちは本気です。2006年夏!

授業力、指導力の向上を目指して—夏季集中教員研修—

【平成18年夏季教員研修の概要】

研修会名	*回数	述べ参加者数
教育相談研修会	4	250人
コンピュータ実技研修	6	335人
初任者宿泊研修	6	174人
2年次教員研修	4	84人
3年次教員研修	4	64人
10年経験者研修	8	24人
授業実践力向上研修	1	226人
評価者訓練(管理職対象)	2	36人
合計	35	1,193人

*半日を1回としています。

あきる野市教育委員会の主催で実施した研修会には、次の表のように延べ約1,200人もの先生方が積極的に参加しました。また、国や都が主催する研修会等に参加する先生方も年々増えてきています。

市教委主催の研修会

子どもたちの夏休みの間を活用して、あきる野市内でもたくさん教員研修が行われました。日頃は、子どもの指導や授業・行事の準備、会議等で追われなかなかまとまった時間をとりにくい先生方は、この期間を有効に活用して、新たな教育の課題や自らの指導力向上について研修を深めます。その取組の一端をご紹介します。

指導力の向上を目指して先生も燃えた

市内小学校の全ての先生方が

授業実践力向上研修



2～3年次教員研修



10年経験者研修



養護教諭部会研修

市内小学校の全ての先生方が授業実践力向上研修に参加しています。また、小中連携の研究に取り組んでいる学校では、

校内での研修会や研究会

ある小学校では、特別支援教育を取り上げ、障害のある子どもへの理解と支援の仕方について、専門家を学校に招いて研修しました。また、小中連携の研究に取り組んでいる学校では、



授業実践力向上研修会の模擬授業

2～3年次教員研修

2年目・3年目の先生方を対象とした研修会では、教員が先生役と子ども役に分かれて、模擬授業を2日間で計20回行うなど精力的に取り組みました。模擬授業の後には、教材の扱いや指導の手立て等について具体的に協議し、9月からの指導に役立つ視点を探りました。

教育相談研修会

学校での教育相談の進め方や障害のある子どもへの理解や指導について、講師による演習や講義を中心とした研修会を実施しました。小中学校の経験の浅い先生からベテランまでが、また、幼稚園や保育園の先生方も参加し、子どもや保護者の相談の技能を向上させました。

集い、子どもが「分かる授業」「考える楽しさを味わう授業」を目指して、代表の先生による模擬授業を中心に研修を深めました。

小学校と中学校の先生方が集まって9月からの連携について研究を進めました。

養護の先生も医療機関で研修

あきる野市小中学校養護教諭部会の先生方が、去る8月1日に開院した公立阿伎留医療センターを訪れ研修を行いました。当日は、岡田清己院長の講話をいただき、地域医療としての同センターの役割、救急処置対応における学校と医療機関との連携、学校保健と医療機関が担う役割などについて学び、児童生徒が安心して学校生活を送れるよう、資質の向上を図りたいと意欲的でした。

特別支援教育推進情報 -その7-

特別支援教育体制・副籍モデル事業報告会を開催します

あきる野市では、平成16年度から、東京都の特別支援教育体制・副籍モデル事業のモデル地域として、特別支援教育の体制整備を進めています。校内委員会や巡回相談などのしくみを整え、通常の学級に在籍する特別な支援が必要な子どもへの支援のあり方を検討してきました。

また、養護学校等に通う子どもが居住地の小中学校に副籍を置き、地域の友達とのかかわりを持ち続けるようにする取組も進めています。

さらに、幼稚園・保育園等での子どもの様子や支援の情報を小学校に引き継ぐための「就学支援シート」を作成し、幼稚園・保育園と小学校が連携した特別支援教育体制づくりに努めています。

これまでご理解とご協力をいただいていた多くの関係の皆様へ感謝申し上げます。本会において取組の一端を報告させていただき、今後の特別支援教育体制整備のあり方についてさらに深めたいと思います。多くの方々のご参加をお待ちしております。

平成18年11月17日(金) 午後2時～ 秋川キララホール

報告1

校内委員会と巡回相談の連携

コーディネーターを中心とした校内委員会の運営と、巡回相談・専門委員会の専門的な助言の活用状況について

報告2

養護学校・ろう学校との副籍事業

居住地域の学校(地域指定校)に副次的に籍を置いて進めている交流事業について(平成18年度は30人が実施)

報告3

幼稚園・保育園等との連携

園等での「支援情報」を小学校に引き継ぐ「就学支援シート」の作成・活用について(平成18年度就学児は27の家庭が希望し、園とともに作成)

会の流れ

13:30 受付

14:00 開会・挨拶

14:15 第1部・報告

15:00 第2部 パネルディスカッション

16:15 質疑

16:30 閉会

コーディネーター

自治体や学校で特別支援教育体制を整えるポイントは?



明治学院大学 教授 緒方明子先生

医療との連携は…。発達障害の子どもの特性を…。



パネラー

西多摩療育支援センター 医師 鈴木康之先生

支援のスタートは乳幼児期。保護者の意識も…。小学校との連携を具体化するには…。



市教委と学校が一体となって…。保護者の理解も…。



一参加申し込み 事前に下記までお電話で申し込みをしてください。庶務課庶務係 (直)558-2406

私立多摩川幼稚園 園長 濱川喜巨先生

あきる野市立一の谷小学校 校長 岡部 廣先生

通級指導学級が開級

9月11日(月)、増戸小学校に通級指導学級(コミュニケーションクラス)が開級しました。

市内の通常の学級に在籍している全般的には遅れはないが、教科の学習や集団での活動でつまづきがある場合に、その子の発達上の課題に応じた個別指導を行います。西秋留小学校の通級指導学級と同じように、見学や相談をいつでも受け付けています。まずはお気軽にお電話ください。

【増戸小学校通級指導学級直通】 ☎042-533-7278